

# 目 次

## 第1部 総 説

第1章 宮城県の環境施策の展開	1
第2章 令和3年度のトピック	
1 県内2基目の商用水素ステーション開所と水素の利活用拡大に向けた取組について	2
2 南三陸海岸流域及び阿武隈川流域水循環計画の策定について	3
3 第13次宮城県鳥獣保護管理事業計画及び第二種特定鳥獣管理計画の策定について	4
4 宮城県食品ロス削減推進計画について	6
第3章 宮城県環境基本計画の進捗状況	
第1節 宮城県環境基本計画の基本的事項	
1 宮城県環境基本計画の役割等	7
2 将来像実現のための政策と施策項目	7
3 宮城県環境基本計画の進行管理	8
第2節 宮城県環境基本計画の進捗状況	
1 令和3年度実績に関する点検評価結果	9
第3節 環境分野ごとの個別計画の進捗状況	
1 脱炭素社会の構築	10
2 循環型社会の形成	14
3 自然共生社会の形成	17
4 安全で良好な生活環境の確保	19

## 第2部 持続可能な社会の実現に向けた県の取組

第1章 脱炭素社会の構築	
第1節 環境の現況	
1 気象の状況	23
2 温室効果ガス排出量の状況	23
3 エネルギー消費量	24
4 再生可能エネルギー導入量	24
第2節 令和3年度に講じた施策	
1 地球温暖化対策の更なる推進	25
2 気候変動対策の推進	28
3 徹底した省エネルギーの推進	29
4 地域に根ざした再生可能エネルギー等の導入・利活用やエコタウン形成の促進	30
5 水素社会の構築に向けた取組促進	33
第2章 循環型社会の形成	
第1節 環境の現況	
1 一般廃棄物	34
2 産業廃棄物	35

第 2 節 令和 3 年度に講じた施策	
1 全ての主体の行動促進	35
2 循環型社会を支える基盤の充実	36
3 循環資源の 3R 推進	38
4 廃棄物の適正処理	41
<b>第 3 章 自然共生社会の形成</b>	
第 1 節 環境の現状	45
第 2 節 令和 3 年度に講じた施策	
1 健全な生態系の保全及び生態系ネットワークの形成	45
2 生物多様性の保全及び自然環境の保全・再生	47
3 自然資本の活用と価値創造	50
4 やすらぎや潤いのある生活空間の創造	52
5 豊かな自然環境を次世代に引き継ぐ基盤づくり	54
<b>第 4 章 安全で良好な生活環境の確保</b>	
第 1 節 環境の現状	
1 大気環境の現状	58
2 水環境の現状	64
3 土壌環境・地盤環境の現状	67
4 騒音・振動の現状	71
5 有害物質による環境汚染の現状	74
6 放射性物質による環境リスクへの対応	76
第 2 節 令和 3 年度に講じた施策	
1 大気環境の保全	78
2 水環境の保全	83
3 土壌環境・地盤環境の保全	90
4 地域における静穏な環境の保全	91
5 化学物質による環境リスクの低減	97
6 放射性物質による環境リスクへの対応	98
<b>第 5 章 全てに共通する施策</b>	
第 1 節 全ての主体における環境配慮行動の促進・支援	100
第 2 節 環境経営等の促進・支援	102
第 3 節 環境教育、情報の集約・発信、普及啓発	102
第 4 節 環境の保全・活用に関する協定の締結、開発行為における環境配慮	
1 環境の保全・活用に関する協定の締結	106
2 開発行為等における環境配慮	109
第 5 節 規制的措施、公害紛争等の適切な処理及び環境犯罪対策	
1 規制的措施	112
2 公害紛争等の適切な処理	112
3 環境犯罪への対応	113

## 第3部 環境保全に関する各主体の取組

第1章 県民の取組	114
第2章 事業者の取組	114
第3章 民間団体の取組	114
第4章 市町村の取組	115

## 第4部 環境行政の推進体制

第1章 県の環境行政組織	117
第2章 審議会等の状況	118
第3章 環境行政の推進に係る独自財源	120
用語集	122
市町村環境行政担当一覧	142